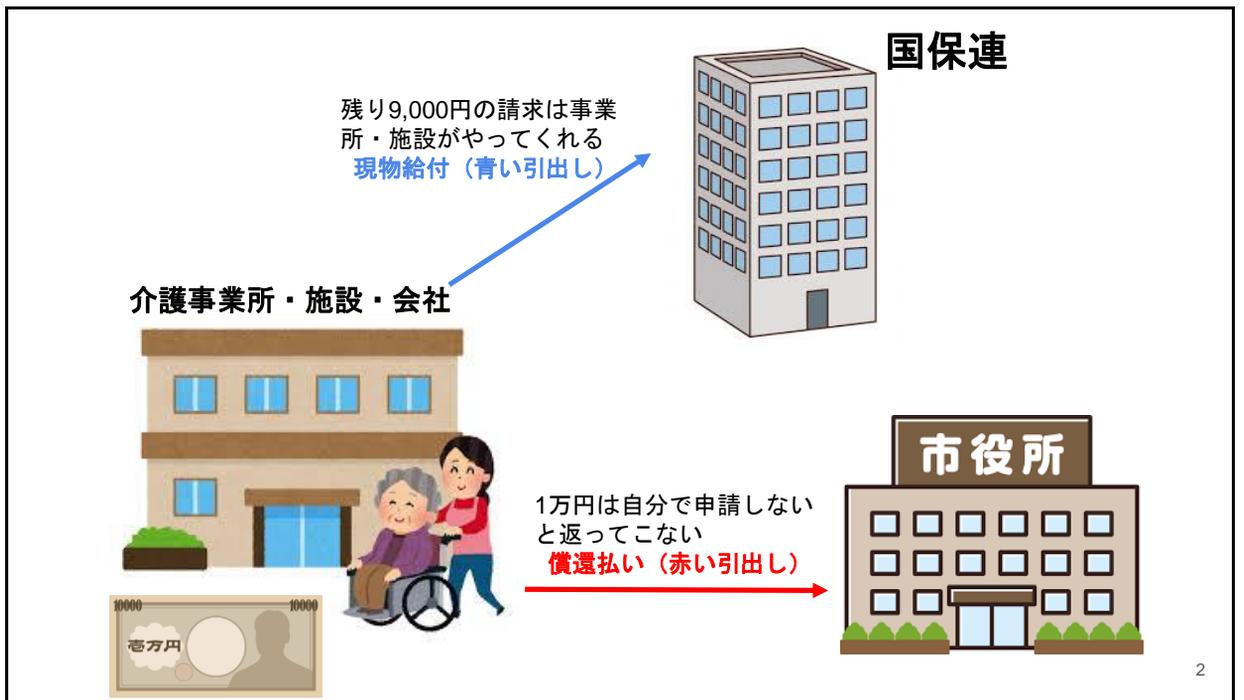
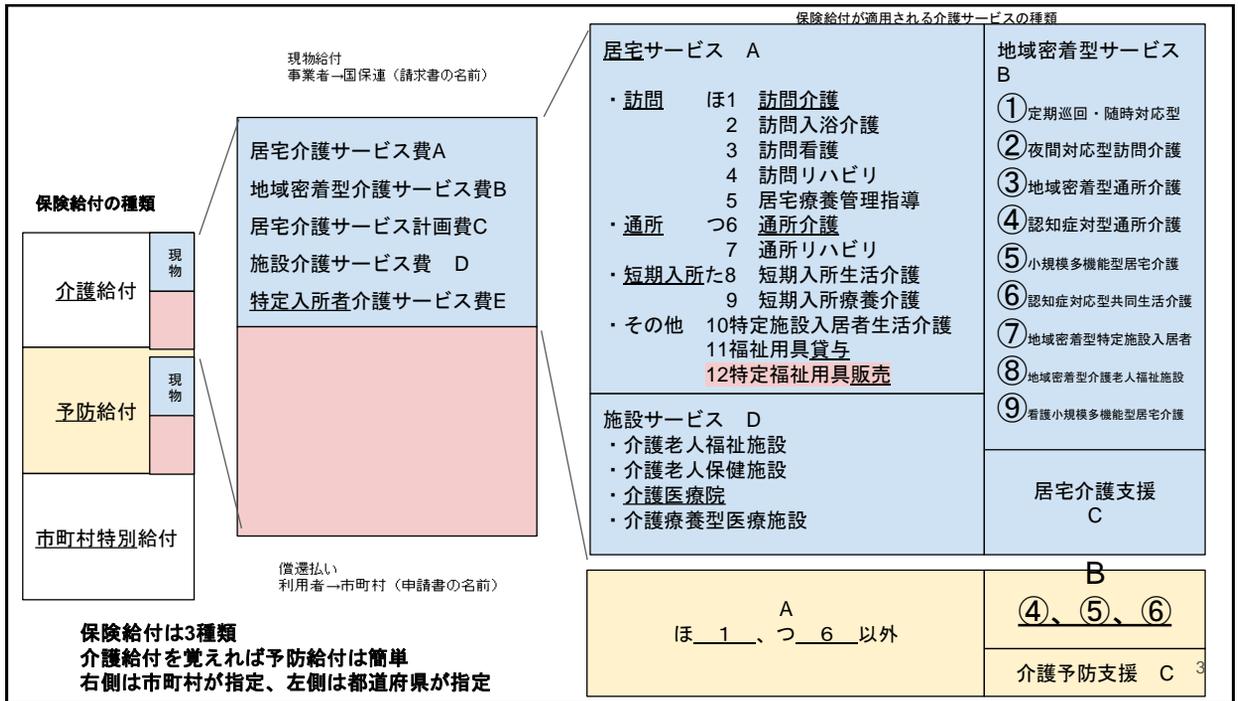


1



2

2



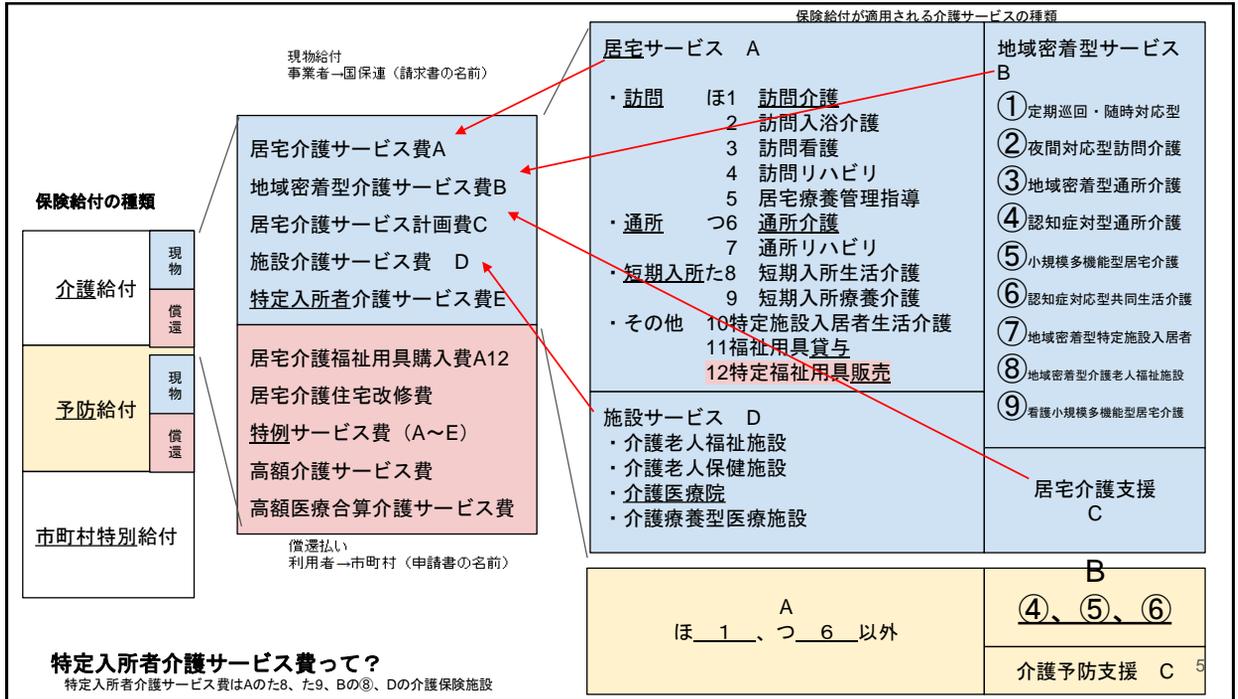
3

問題 6 地域密着型介護予防サービスについて正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 市町村は、事業の設備及び運営に関する独自の基準を設定することができない。
- 2 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、含まれない。
- 3 「市町村の条例で定める者」でなければ、事業者の指定を受けることができない。
- 4 複合型サービスは、含まれない。
- 5 事業者に対する立入検査の権限を持つのは、都道府県知事である。

4

4



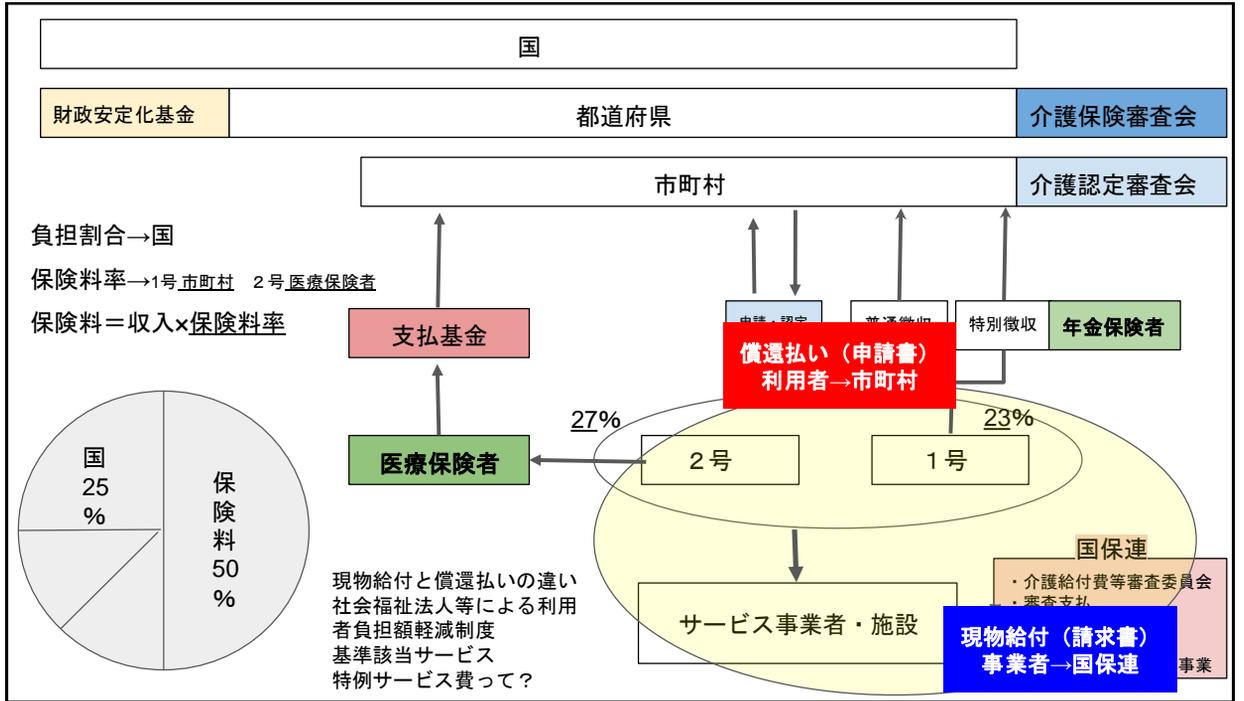
5

問題 5 介護保険の保険給付について正しいものはどれか。3つ選べ。

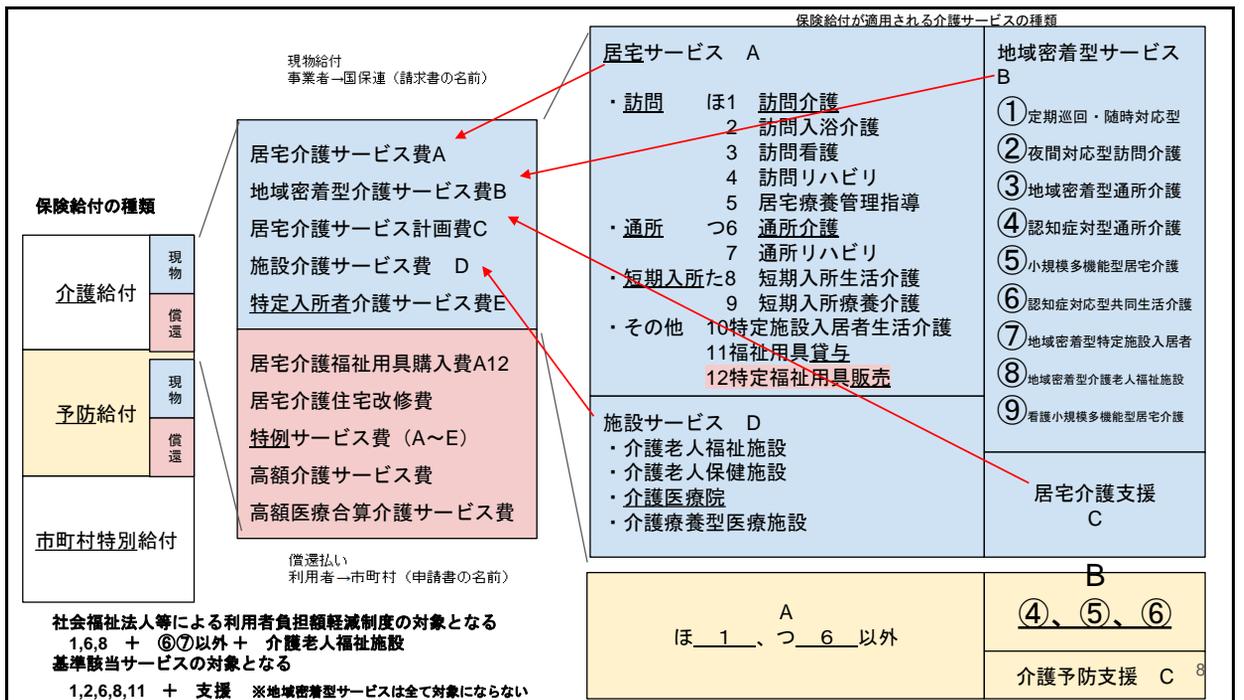
- 1 高額介護サービス費の支給は、介護給付の一つである。
- 2 高額医療合算介護サービス費の支給は、市町村特別給付の一つである。
- 3 特定入所者介護サービス費の支給は、介護給付の一つである。
- 4 特例特定入所者介護サービス費の支給は、市町村特別給付の一つである。
- 5 居宅介護サービス計画費の支給は、介護給付の一つである。

6

6



7



8

特例サービス費

①申請前に緊急やむを得ない理由で居宅サービス、地域密着型サービス、施設サービスを受けた場合

②基準該当サービスを受けた場合

**基準該当サービスは申請書（特例サービス費）
として認められている**

③相当サービスを受けた場合

④緊急やむを得ない理由で被保険者証を提示しないで居宅サービス、地域密着型サービス、居宅介護支援、施設サービスを受けた場合

居宅介護サービス費→特例居宅介護サービス費

地域密着型介護サービス費→特例地域密着型サービス費

居宅介護サービス計画費→特例居宅介護サービス計画費

施設介護サービス費→特例施設介護サービス費

特定入所者介護サービス費→特例特定入所者介護サービス費

**元々現物給付のものが償還払
いとして認められるだけ
左の5つの請求書の前に
特例がつくだけ**

9

9

問題 8 社会福祉法人による利用者負担額軽減制度の対象となる居宅介護サービスとして正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 訪問入浴介護
- 2 訪問看護
- 3 小規模多機能型居宅介護
- 4 夜間対応型訪問介護
- 5 第一号訪問事業のうち介護予防訪問介護に相当する事業

10

10

問題 7 介護保険法において現物給付化されている保険給付として正しいものはどれか。2つ選べ。

- 1 居宅介護福祉用具購入費の支給
- 2 施設介護サービス費の支給
- 3 居宅介護住宅改修費の支給
- 4 特定入所者介護サービス費の支給
- 5 高額介護サービス費の支給

11

11

問題 8 基準該当サービスについて正しいものはどれか。3つ選べ。

- 1 居宅介護支援は、基準該当サービスとして認められる。
- 2 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、基準該当サービスとして認められる。
- 3 介護予防通所介護は、基準該当サービスとして認められる。
- 4 事業者が法人格を有していなくても、基準該当サービスとして認められる。
- 5 サービスに関する基準は、厚生労働省令では定められていない。

12

12